

スポーツを学ぶ意味は

ハ 戸

八戸学院大健康医療学部人間健康学科(吉田守実学科長)は19日、八戸プラザホテルで、学科設置20周年記念特別講演会を開催した。国内外のプロ野球チームでトレーナーやコーチなどを歴任した中垣征一郎さん(55)が「スポーツを通して学びとキャリア形成」と題して講演。高校生や大学生ら約100人を前に、プロ選手以外にもスポーツと関わる多くの選択肢があることを伝えた。

八学大人間健康学科 設置20周年記念



高校生や大学生らを前に講演する中垣征一郎さん(左)

日米プロ野球で トレーナー歴任 中垣さん講演

師免許、米ユタ大でスポーツ科学修士をそれぞれ取得。北海道日本ハムファイターズや米大リーグ・レンジャーズなど国内外の野球チームで、約25年間にわたってトレーニングコーチなどを歴任してきた。レンジャーズ時代にはダルビッシュ有選手の手所属トレーナーも

務めた。

講演では、「テクノロジーの発展や部活動改革が進む現代においてスポーツに携わる職業は多様化している。プロ選手だけじゃない」と強調。また、スポーツパフォーマンス向上に不可欠な体力や運動技術について学べるのがスポーツ科学系大学の醍醐味だとして、「大学では興味の有無に関わらず多くのことを学び、将来につなげてほしい」と背中を押した。

(丹代裕太)